



下久堅のたから

飯田市立下久堅小学校
学校だより No.6
令和4年8月25日

<http://simosc.ed.iidanet.jp/> 文責:会津

綿がやがて実を結ぶ納涼の候

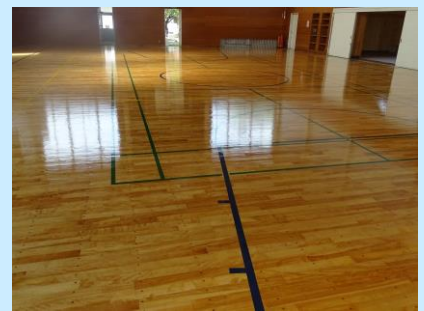
新しい体育館とトイレになりました

夏休み中の集中工事により、体育館の床改修及びLED照明への交換と北校舎トイレの全面改修が完了し、休み明け最初の登校日にお披露目でした。子どもたちは「すごくきれい!」、「ショッピングセンターのトイレみたいで使いやすい」などと歓声を上げて驚き、喜んでいました。

旧体育館の床の材質は従来の木に代わり、衝撃を和らげる硬質スポンジをベースにしたシートを張りました。また、体育の授業で使う球技用のラインをそのまま色を含めて復元していただきました。LED照明により明るさも増し、交換ももしまらく不要となります。社会体育等でもお使いいただけます。

廊下からトイレに続く壁面も明るい色彩を施し、開放感のある外観となりました。トイレの構造については掃除がしやすい床面とレイアウトにしました。入口は一か所で洗面所は共用、中で男子と女子が分かれる構造となっています。また、子どもへのアンケート結果を生かし、女子用のトイレには和式を1つ残しました。

この工事に際しては飯田市教育委員会、施工業者、そして近隣の皆様のご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



全員が同じ気持ちで

7月に運動委員会主催の体育集会を行いました。種目は「大縄跳び」です。縦割りのチームで跳んだ回数を競うのですが、ターナー（回す人）が大きく腕を回して入りやすくしたり、「ハイ！ハイ！ハイ！」とタイミングよく掛け声をかけたりと、みんなが楽しめるような心遣いを感じる姿が多く見られました。また、仲間が引っかかっても「よし、次行こう！」という前向きな声掛けがあったこともうれしい限りです。

1学期の終わりごろからコロナ禍で全体が集まる行事が再び制限されてきてしまいましたが、工夫しながら「為す」ことで学び、成果として実を結ぶような機会を設けていきたいと考えています。



ヒマワリに学ぶ

ある先生と校内を歩いていると、「あの花おもしろいですね」と言われました。図工室前の花壇で咲いているヒマワリです。背の高さや葉の大きさ、茎の太さに比べて花が小さいことがおもしろかったようです。考えてみれば、我々は花に目が行きがちですが、実は華やかで美しい花の下には栄養を送り込む立派な根や茎、光合成を支える葉が控えています。小さな花かもしれませんが、子孫を残すために全力で養分を注ぎ込む…一見するとバランスが悪いヒマワリが感動的でした。

新しい体育館やトイレにするために、作業員の方々は暑さと埃（ほこり）の中で工事をしていました。ICT機器の普及で、情報はすぐに手に入ります。そういう時代だからこそ、華やかでわかりやすい場面の裏で何が行われ、どんな努力や苦労があるのかを想像する力が必要なのかもしれません。





9月の予定

- 1日(木) 防災訓練・引き渡し訓練
- 5日(月) 運動会特別時間割開始 発育測定(低)
- 6日(火) 発育測定(高) 運動会児童係会①
- 7日(水) 6年子どものための音楽会(松本市)
- 12日(月) スクールカウンセラー来校(午後)
- 13日(火) 運動会児童係会②
- 17日(土) 運動会(・学校運営協議会)
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 振替休日
- 23日(金) 秋分の日
- 26日(月) 秋の街頭指導(～30日)
- 29日(木) 秋の交通安全教室
- 30日(金) 4年社会見学(長野市方面)

「結いの日」について 9月18日(日) (毎月第3日曜日)

飯田市をあげての取り組みとして「わが家の結いタイム」(家族と一緒に過ごし心を通わせるひと時)という取組があります。

- ①みんなで話そう スイッチを切って
- ②すくを出し みんなで お手伝い
- ③ひろげよう 親子の対話 読書から
- ④きもちよい 親子のふれあい あいさつから
ご家庭での取り組みをお願いします。

お知らせ

「スクールカウンセラー相談日について」

来月のスクールカウンセラー来校日時は9月12日(月)の13:30～です。相談を希望される場合は、お気軽に教頭までお知らせください。

「9月以降の諸行事の運営について」

現在長野県内の全圏域において新型コロナウイルス感染警戒レベルが6となり、医療非常事態宣言が発出されている状況です。9月の諸行事については以下の通り実施することを検討していますが、変更もありえます。その際には追って連絡します。

- 運動会→参観者数に制限を設け実施。来賓はご招待しない。
- 学校運営協議会→委員の皆様には運動会は参観いただくが、書面による開催とする。
- 4年社会見学→感染症拡大防止策を講じて実施。ただし見学地における入場制限等がある場合は実施内容の変更を検討する。

日常の風景から(改修前の体育館にて)

改修工事に先立ち、施工業者と現場を確認していると楽しそうな声が聞こえてきました。体育の授業で走り高跳びをしているようです。この授業では「硬いバーに足が当たるのが怖い」という気持ちを和らげるため、バーの代わりにゴムひもを張っている工夫がされていましたが、倒れないように真剣にポールを持っている子ども、思い思いの場所から声援を送る子ども・・・それぞれの姿が印象に残りました。自分の出番が終わっても友だちの跳ぶ姿を微笑みながらジッと見守っており、よそを向いている子どもはいません。一体感を感じる1枚の写真です。



よそを向いている子どもはいません。一体感を感じる